



きんきゅうじたいせんげん

緊急事態宣言中のキャンプ 5年生はがんばった

愛知県に緊急事態宣言が出ると決まったのが1月13日。翌14日、セントレアから「乙川小が予定している自由見学はできません」と連絡が入りました。また、15日には美浜少年自然の家から「県からの指導で、夜8時以降の活動はできなくなりました」と連絡があり、キャンドルファイヤーを9時まで計画していた乙川小のプログラムはほとんど白紙に戻ってしまいました。そこから5年生の先生方が知恵をしばって、全体のプログラムをもう一度考え直しました。

キャンドルファイヤー&学級スタンプ&学年レク

どれも今まで準備・計画し練習してきたプログラムです。だから、日程は変更しましたが、すべてのプログラムを行いました。キャンドルファイヤーでは、セレモニーは厳かに、ゲームやフォークダンスは楽しく、あっという間に時間が過ぎました。学級スタンプは学級みんなで力を合わせ、学級の特徴がよく出ていました。学年レクは大盛り上がりで、寒さを忘れて体育館を走り回りました。実行委員のみなさん、ありがとう!大成功でした。



すごいぞ! 5年生!

5年生は本当によく時間を守りました。しょっちゅう時間の変更があったにもかかわらずです。また、施設を大切に使うことができました。所長さんから「掃除がしっかりできた学校に贈られる『S-1(清掃1番)グランプリ』」に選ばれてもいいくらい後片付けがしっかりできていました」とほめていただきました。



5分前に集まりました



協力して毛布をたたみました



スリッパはいつもそろっていました

貸し切りみたいなセントレア

班で、空港のいろいろな施設を自由に見学する予定でした。しかし、中止になってしまいました。そこで、5年生の先生が金曜日にあわてて『FLIGHT OF DREAMS(フライト・オブ・ドリームズ)』の予約を取りました。これは、ボーイング787初号機の展示をメインとした、今セントレアで唯一参加することのできるテーマパークです。実物の飛行機を見たり、紙飛行機を作って飛ばしたりしました。ほとんど貸し切りに近い状態で、貴重な見学ができました。



飛行機が目の前に(セントレアにて)

キャンプ中もコロナ対策しました

検温と健康チェック

2日間で5回の検温をしました。砂時計作りでやけどをした子が数人いましたが、体調をくずす子はいませんでした。しっかり睡眠を取り、みんな自分で体調管理ができていました。



手洗いと消毒

2日間で11回、みんなで物や施設を共有したときや食事のたびに消毒しました。また各部屋の前にも消毒スプレーを置き、いつでも消毒できるような環境を整えました。



ソーシャルディスタンス

特に食事では、向かい合わせにならず、隣との間隔も空けて食べました。



おっかわいいね 

マスクをつけてキャンプの巻

